



5月8日発売
定価：本体1,000円＋税
新書判／192ページ
ISBN978-4-09-396548-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09396548>

◆佐藤愛子（さとう・あいこ）

1923年生まれ。'69年『戦いすんで日が暮れて』で直木賞ほか受賞歴多数。2017年旭日小経章受賞。『九十歳。何がめでたい』が'17年間ベストセラー総合第1位に。

◆小島慶子（こじま・けいこ）

1972年生まれ。放送局勤務を経てタレント、エッセイストとして活躍中。著書にエッセイ集『るるらいらい 日豪往復出張日記』など、小説『幸せな結婚』など。

人生論 あなたは酢ダコが好きか
二人の手紙のやりとり
佐藤愛子／小島慶子・著

読後感は雲ひとつないルンルン青空！



5月14日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／320ページ
ISBN978-4-09-386576-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386576>

◆椰月美智子（やづき・みちこ）

1970年、神奈川県生まれ。2001年『十二歳』で講談社児童文学新人賞受賞。'06年刊行の『しずかな日々』で野間児童文芸賞、坪田譲治文学賞を受賞。'17年『明日の食卓』で神奈川本大賞を受賞。その他の著書に『り姉』『かっこの親もずの子ども』『伶也と』『14歳の水平線』『見た目レシビイカがですか？』『緑のなかで』などがある。

こんぱるいろ、彼方
椰月美智子・著

「ベトナム人？ お母さんが？」



<https://pbooks.jp>

5月14日発売・配信（ペーパーバックとデジタルで同時、同価格）

定価：本体600円＋税 B6判／352ページ
ISBN978-4-09-352391-2
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352391>

パリに暮らす日本人が、深夜の地下鉄で死体を運ぶ怪しい男たちを目撃してしまい、否応なく事件に巻き込まれていく。実際にあった事件を題材に、鬼才・久生十蘭が繰り広げるアドベンチャーストーリー。

定価：本体600円＋税 B6判／352ページ
ISBN978-4-09-352390-5
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352390>

友人の誘いで訪れたシリアで、砂漠や遺跡を目の当たりにし、かたくなな心に変化が生まれた矢口忍。どこまでかたくなの恋人を彷彿とさせる鬼塚しのぶと出会い、生きる意味を捉え直していく――。

定価：本体600円＋税 B6判／352ページ
ISBN978-4-09-352390-5
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352390>

いつだって、僕は本と生きてきた。
「P+D BOOKS」今月のラインアップ

時の扉（下） 辻邦生・著

十字街 久生十蘭・著

1

小学館文庫

僕は人を殺したかも しれないが、それでも 君のために描く

桐衣朝子・著／キリエ・挿絵

昨日、僕は人を殺してしまったかも
しれない。

「強迫性障害」を抱える島津圭司は、
毎晩恐怖に襲われ目を覚ます。今日も
気づかないうちに、自分が誰かの「死」
の原因を作ってしまったのではないか
……。日常生活も人付き合いも苦手な
圭司にできることはただ一つ、絵を描
くこと。だから、生きている限り、今
日も漫画を描くしかない。

生きづらさを抱えて生きるすべての
人へ。大切なものを喪っても、生きて
いる限り春はやって来る。涙なしには
読めない、感動の人生讃歌！

◆桐衣朝子(きりえあさこ)
1951年、大阪府生まれ。第13回
小学館文庫小説賞を受賞し、小説家
デビュー。娘は漫画家キリエ。
◆キリエ
漫画家。「4分間のマリ・ゴールド」
がTBSでドラマ化。

5月8日発売
定価：本体660円＋税
文庫／288ページ
ISBN978-4-09-406767-5



<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406767>

小学館文庫

十津川警部 高山本線の秘密

西村京太郎・著

女性カメラマンの夏川えりは、故郷
の岐阜・高山へ向かい、さらに廃村と
なったR村へ足を伸ばした。そこでは
太平洋戦争末期に従軍看護婦だった祖
母の夏川勝子が行方不明になっていた
が、えりもR村で姿を消してしまった。
そして、東京・三鷹で一人暮らしの72歳
になる浅野真治が遺体で見えられた。
捜査を始めた十津川は、浅野の父親が
唱えた「永久戦争論」のを知る。そ
れは、昭和20年の沖縄戦でとられた作
戦だという。沖縄では少年兵が戦って
いた。しかし、歴史の闇に消えたはず
の戦術は今に受け継がれていた。十津
川は二つの事件の背後にうごめく「戦
争の亡霊」の行方を追い始めた。

◆西村京太郎(にしむらきやうたろう)
1906年、東京都生まれ。78年発
表の「寝台特急殺人事件」がベストセ
ラーとなる。日本推理作家協会賞な
ど、受賞多数。2013年、デビュー
50周年。十津川警部登場40周年。著
作は600冊を超える。

5月8日発売
定価：本体580円＋税
文庫／224ページ
ISBN978-4-09-406769-9



<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406769>

小学館文庫

ボンベイ、マラバー！ ヒルの未亡人たち

スジャータ・マッシー・著／林香織・訳

一九二一年、インド。ボンベイで唯
一の女性弁護士パーヴィーンは女性だ
という理由で法廷に立てず、父親の法
律事務所でも事務弁護士として働いて
いた。ある日、父の顧客だった実業家の
遺産管理のため、三人の未亡人たちが
暮らす高級住宅地マラバー・ヒルの屋
敷へ赴く。厳格なムスリムの彼女たち
は女性居住区域に籠もり、男性との接
触も許されていない。そして訪問
の直後、屋敷で密室殺人が起きる。パ
ーヴィーンは自身の心の傷と向き合い
ながら、事件解決のために奔走する。

◆スジャータ・マッシー
1964年、英国生まれ。ジョンス・
ホプキンス大学で文学士号を取得。'97
年に日系アメリカ人レイシズムを主
人公に、日本を舞台にした「雪 殺人
事件」でデビュー。

5月8日発売
定価：本体1,200円＋税
文庫／656ページ
ISBN978-4-09-406771-2



<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406771>

File

File

File

file

file

File

File

File

File

小学館時代小説文庫

からころも
万葉集歌解き譚
篠綾子・著

助松の父・大五郎は、日本橋の薬種問屋伊勢屋の手代だったが、一年半前、富山にかけ行方不明になった。一人残され伊勢屋の小僧となった助松は、父から誰にも見せぬように言われた日記を預かっていた。なかには万葉集の和歌も綴られていた。助松に歌の意味を教えてくれたのは、伊勢屋の娘しづ子と古い師の葛木多陽人だった。ある偶然から、しづ子は太友主税と名乗る侍と知り合い、歌の手ほどきをするようになるが、今度はしづ子が家を出て行ってしまふ。そして、大五郎としづ子の失踪には関係があった。二人の行方は？ 万葉和歌の魅力を伝える新シリーズ！



◆篠綾子(しのあやこ)
東京学芸大学卒業。著書に、『月蝕在原業平歌解き譚』『青山に在り』『醉美香』『草山の蝶』『天馬の船』『シリウス物』『更紗屋おりん雛形帖』『江戸菓子舗昭月堂』などがある。

5月8日発売
定価：本体700円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406772-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406772>

小学館時代小説文庫

駄犬道中
こんぴら埋蔵金
土橋章宏・著

時は文政十三年(天保元年)、おかげ年。無事におかげ参りの旅を終えた辰五郎、沙夜、三吉、代参犬の翁丸は、江戸に戻らず伊勢でガマの油を売って旅費を稼いでいた。旅を続けることにした三人と一匹が次に目指すのは、四国の金毘羅。まずは大坂に立ち寄り、辰五郎のガマの油売りの師匠に会うことに。すると、師匠から金毘羅に眠るというお宝の地図を託されて……。笑いあり、涙あり、博打もあれば、温泉もあり！ 大人気笑劇珍道中シリーズ第二弾!! 犬も歩けば小判に当たる!?



◆土橋章宏(どばしあきひろ)
1960年、大阪府生まれ。関西大学工学部卒業。13年に小説『超高速! 参勤交代』で作家デビュー。14年公開の同名映画で第38日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞。著書多数。

5月8日発売
定価：本体840円＋税
文庫／464ページ
ISBN978-4-09-406773-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406773>

小学館文庫(キャラクターン！)

華夏時をかける皇子
美波フユ・著／壺也・イラスト

日本人の連城愁也は、中国の遺跡を見学しているときに朝井と名乗る不思議な男性と出会う。その直後に交通事故にあった愁也はそこで意識が途切れ、目覚めると華夏という古代中国のような国の少年皇子になっていた。

星の鏡は輝かない
紫微国後宮秘話
宮池貴巳・著／由羅カイル・イラスト

美しいが男まさりな李成君が、理想の伴侶と出会うために始めたのは、なんと結婚。だが彼女は南天宮に仕える道姑で、本来結婚は許されない。そこで宮觀を抜け出して婚活を始めたのだが……。傑作中華風ファンタジー！

定価：本体540円＋税 192ページ
ISBN978-4-09-406765-1
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406765>
5月8日発売 文庫判

File

File

File

File

File

File

File

File

File